

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東北財務局長

【提出日】 平成25年4月12日

【四半期会計期間】 第35期第3四半期(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

【会社名】 株式会社ハニーズ

【英訳名】 HONEYS.CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 江尻義久

【本店の所在の場所】 福島県いわき市鹿島町走熊字七本松27番地の1

【電話番号】 0246(29)1111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理本部長 西名孝

【最寄りの連絡場所】 福島県いわき市鹿島町走熊字七本松27番地の1

【電話番号】 0246(29)1111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理本部長 西名孝

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第34期 第3四半期 連結累計期間	第35期 第3四半期 連結累計期間	第34期
会計期間		自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日	自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日	自 平成23年6月1日 至 平成24年5月31日
売上高	(千円)	43,220,991	44,648,808	59,861,400
経常利益	(千円)	2,936,804	2,854,869	5,214,463
四半期(当期)純利益	(千円)	1,397,470	1,445,584	2,640,845
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	1,812,888	2,292,699	3,174,879
純資産額	(千円)	25,945,554	28,902,746	27,307,545
総資産額	(千円)	36,420,797	36,316,750	37,393,809
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	50.08	51.81	94.65
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	71.2	79.6	73.0

回次		第34期 第3四半期 連結会計期間	第35期 第3四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成23年12月1日 至 平成24年2月29日	自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	6.33	6.33

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速を背景にした輸出・生産の減少と、設備投資の調整等により3四半期連続のマイナス成長となりましたが、12月以降、急速に円高修正と株高が進み、輸出企業を中心にマインドの改善も見られました。

当社グループが属するレディースカジュアル専門店業界は、消費マインドの緩やかな改善など一部に復調の兆しが見られたものの、寒気の影響による記録的な低温により春物の立ち上がりが影響を受け、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、既存店の活性化に向けた施策としてブランドコンセプトを柔軟に見直し、幅広い年齢層に訴求できるブランディングを行いました。その他、ファッション雑誌とのコラボレーション企画、各種キャンペーン等さまざまな販促活動にも取り組み、新規の顧客獲得及び顧客ロイヤルティの強化を進めてまいりました。

店舗展開に関しましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第3四半期連結会計期間末における国内店舗数は822店舗となりました。

中国子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司（注）におきましては、当第3四半期連結会計期間末における直営店舗数は507店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は446億48百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は25億14百万円（同12.5%減）、経常利益は28億54百万円（同2.8%減）、四半期純利益は14億45百万円（同3.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<日本>

日本における売上高は371億29百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は19億27百万円（同11.1%減）となりました。天候不順の影響を受け、売上高が前年を割り込んだことから、営業利益は減益となりました。

<中国>

中国における売上高は75億18百万円（前年同期比51.8%増）、営業利益は5億25百万円（同18.4%減）となりました。売上高は、新規出店効果により好調に推移したものの、景気のスローダウンの影響を受け、さらに新店出店にかかる費用が増加し、減益となりました。

<その他>

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおりません。当第3四半期連結累計期間における営業損失は29百万円となりました。

(注) 好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて10億77百万円減少して363億16百万円となりました。これは、現金及び預金、売掛金が減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて26億72百万円減少して74億14百万円となりました。これは、未払法人税等、長期借入金が増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて15億95百万円増加して289億02百万円となりました。これは、利益剰余金、繰延ヘッジ利益が増加したこと等によるものです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

特記事項はありません。

(5) 従業員数

当第3四半期連結累計期間において、当社グループは業務の拡大に伴い、「中国」セグメントにおいて904名、「その他」セグメントにおいて932名増加しております。

「中国」セグメントにおける従業員数の増加は、当社子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司における新規出店及び物流センター設立に伴う採用によるものであります。

「その他」セグメントにおける従業員数の増加は、当社子会社であるHoneys Garment Industry Limitedにおける業務拡大に伴う新規採用によるものであります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	104,400,000
計	104,400,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年2月28日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年4月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	27,900,000	27,900,000	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は10株であります。
計	27,900,000	27,900,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年12月1日～ 平成25年2月28日		27,900,000		3,566		3,941

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年11月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 70		
完全議決権株式(その他)	普通株式 27,899,380	2,789,938	
単元未満株式	普通株式 550		1単元(10株)未満の株式
発行済株式総数	27,900,000		
総株主の議決権		2,789,938	

- (注) 1 当第3四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成24年11月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。
- 2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式2株が含まれております。
- 3 証券保管振替機構名義の株式はありません。

【自己株式等】

平成24年11月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社八ニーズ	福島県いわき市鹿島町走熊 字七本松27番地の1	70		70	0.00
計		70		70	0.00

(注) 上記以外に、自己名義所有の単元未満株式2株を保有しております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年12月1日から平成25年2月28日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年6月1日から平成25年2月28日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,220,891	6,762,819
売掛金	3,536,365	2,760,448
たな卸資産	6,373,492	7,734,846
未収還付法人税等	51	26,018
その他	1,134,169	901,679
貸倒引当金	2,318	932
流動資産合計	19,262,651	18,184,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,443,788	6,406,161
その他	2,842,426	3,014,906
有形固定資産合計	9,286,215	9,421,067
無形固定資産		
その他	229,553	232,578
無形固定資産合計	229,553	232,578
投資その他の資産		
差入保証金	7,835,780	7,662,889
その他	816,003	848,766
貸倒引当金	36,394	33,431
投資その他の資産合計	8,615,389	8,478,224
固定資産合計	18,131,158	18,131,870
資産合計	37,393,809	36,316,750
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,243,191	1,724,777
短期借入金	-	273,800
1年内返済予定の長期借入金	740,800	740,800
未払法人税等	1,656,952	68,843
ポイント引当金	3,944	3,600
災害損失引当金	18,792	8,689
資産除去債務	12,446	11,283
その他	3,864,293	2,398,429
流動負債合計	7,540,421	5,230,223
固定負債		
長期借入金	660,000	204,400
退職給付引当金	1,067,525	1,176,013
資産除去債務	765,970	769,477
その他	52,346	33,889
固定負債合計	2,545,842	2,183,780
負債合計	10,086,263	7,414,003

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,880	3,941,880
利益剰余金	20,473,691	21,221,778
自己株式	330	330
株主資本合計	27,982,040	28,730,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,619	3,894
繰延ヘッジ損益	652,503	53,345
為替換算調整勘定	23,610	115,378
その他の包括利益累計額合計	674,494	172,619
純資産合計	27,307,545	28,902,746
負債純資産合計	37,393,809	36,316,750

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	43,220,991	44,648,808
売上原価	18,672,335	19,079,418
売上総利益	24,548,656	25,569,389
販売費及び一般管理費	21,674,486	23,055,075
営業利益	2,874,170	2,514,314
営業外収益		
受取利息	2,477	2,577
受取配当金	497	364
受取地代家賃	32,433	29,162
受取補償金	16,000	3,014
デリバティブ評価益	20,816	309,731
貸倒引当金戻入額	5,042	4,038
補助金収入	11,331	37,971
雑収入	33,291	21,601
営業外収益合計	121,890	408,461
営業外費用		
支払利息	24,077	19,475
為替差損	25,730	40,944
雑損失	9,448	7,486
営業外費用合計	59,256	67,906
経常利益	2,936,804	2,854,869
特別利益		
固定資産売却益	361	-
受取損害賠償金	-	60,309
特別利益合計	361	60,309
特別損失		
固定資産除却損	118,180	187,425
減損損失	196,414	105,747
その他	24,779	6,619
特別損失合計	339,374	299,792
税金等調整前四半期純利益	2,597,790	2,615,386
法人税、住民税及び事業税	1,257,265	1,084,101
法人税等調整額	56,945	85,699
法人税等合計	1,200,319	1,169,801
少数株主損益調整前四半期純利益	1,397,470	1,445,584
四半期純利益	1,397,470	1,445,584

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,397,470	1,445,584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,847	2,275
繰延ヘッジ損益	454,517	705,849
為替換算調整勘定	41,947	138,989
その他の包括利益合計	415,417	847,114
四半期包括利益	1,812,888	2,292,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,812,888	2,292,699
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【会計方針の変更等】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
減価償却費	1,016,743千円	1,050,491千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年8月23日 定時株主総会	普通株式	139,499	5	平成23年5月31日	平成23年8月24日	利益剰余金
平成24年1月10日 取締役会	普通株式	278,999	10	平成23年11月30日	平成24年1月27日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の未日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年8月21日 定時株主総会	普通株式	278,999	10	平成24年5月31日	平成24年8月22日	利益剰余金
平成25年1月8日 取締役会	普通株式	418,498	15	平成24年11月30日	平成25年1月29日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の未日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,266,601	4,954,390	43,220,991		43,220,991
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	38,266,601	4,954,390	43,220,991		43,220,991
セグメント利益	2,168,134	643,859	2,811,994		2,811,994

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度末に比べて、当第3四半期連結会計期間の中国セグメントの資産の金額が1,497,931千円増加しておりますが、その主な理由は、新規出店に伴う有形固定資産の増加391,533千円、たな卸資産の増加813,507千円であります。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,811,994
セグメント間取引消去	62,175
四半期連結損益計算書の営業利益	2,874,170

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において196,414千円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,129,977	7,518,831	44,648,808		44,648,808
セグメント間の内部売上高 又は振替高				54,311	54,311
計	37,129,977	7,518,831	44,648,808	54,311	44,703,119
セグメント利益	1,927,594	525,110	2,452,704	29,483	2,423,221

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度末に比べて、当第3四半期連結会計期間の中国セグメントの資産の金額が1,806,637千円増加しておりますが、その主な理由は、新規出店に伴う有形固定資産の増加434,566千円、たな卸資産の増加835,922千円、売上増加に伴う売掛金の増加468,007千円であります。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,452,704
「その他」の区分の利益	29,483
セグメント間取引消去	91,092
四半期連結損益計算書の営業利益	2,514,314

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ89,347千円、16,400千円の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において105,747千円であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
1株当たり四半期純利益金額	50円08銭	51円81銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	1,397,470	1,445,584
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	1,397,470	1,445,584
普通株式の期中平均株式数(株)	27,899,928	27,899,928

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

第35期(平成24年6月1日から平成25年5月31日まで)中間配当については、平成25年1月8日開催の取締役会において、平成24年11月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	418,498千円
1株当たりの金額	15円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年1月29日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 4月12日

株式会社八ニーズ
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小野寺 壽男 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 満山 幸成 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社八ニーズの平成24年6月1日から平成25年5月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年12月1日から平成25年2月28日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年6月1日から平成25年2月28日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社八ニーズ及び連結子会社の平成25年2月28日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。